

◆ファミリー・フレンドリー企業賞
<大手企業の部（従業員数 1000 人以上）>

所在地：名古屋市中区
業種：建設業
（電気工事）
従業員数：5,206 名

株式会社トーエネック

「自分の時間を大切にできる会社」を目指し、全社一体となって働き方改革を推進

1 仕事と生活の調和の推進に対する姿勢

- ダイバーシティ推進に向けた各種施策を検討・実施する部署として、人事部に「いきいき人材活躍推進グループ」を設置。
- 「自分の時間を大切にできる会社」を目指し、2017年4月 社長を委員長とする「働き方改革推進委員会」を設置し、会社目標として「総実労働時間の削減」と「従業員満足度の向上」を定め、様々な施策を展開。

2 労働時間低減のための取組

- 年間の休暇取得予定カレンダーの配布、休暇取得日数の見える化、休暇取得啓発ポスターの掲示等により、年次有給休暇の取得を促進。
- リフレッシュ休暇、ボランティア休職制度、レインボー休暇（年5日付与される特別休暇）等、独自の休暇制度を導入し、従業員のワーク・ライフ・バランスの充実を図る。
- モバイルPCやフレックスタイム制の導入により、柔軟な働き方を推進するとともに、時間外数の見える化、ノー残業デーの実施等、残業時間縮減に取り組む。
- 業務の効率化を図るため、電子決裁システム等の新設備導入や、職種を横断した応援体制の構築など、事業所単位、部署単位の業務内容に応じた施策を展開。

3 安心して子育てや介護ができる職場づくりのための取組

- 妊娠～育児期に関連する社内制度をまとめた「両立支援ハンドブック」と、妊娠～育児期の部下をもつ「管理職のための両立サポートハンドブック」を作成し、上司・部下、双方への支援体制を構築。
- 男性の育休取得応援リーフレットを全事業所のトイレに掲示し、職場風土の醸成を図る。配偶者が出産した男性従業員へ育児に関する社内制度の紹介メールを送付するなど、男性の育休取得を促進。
- 介護におけるセミナーの開催・両立支援ハンドブック・教育用動画・リーフレットの配布等、全従業員に向けた介護教育の実施と支援ツールの提供。相談窓口のポスター掲示や個別相談会の実施など様々な支援策を講じる。

4 心の健康向上のため取組

- メンタル不調者の早期発見に向けた教育、ストレスチェックの実施結果により職場環境を把握し、管理監督者向けの教育を実施。